

七宝焼アートヴィレッジだより

七宝焼体験教室特別企画「七宝のスマホリング」

- ◆ 開催時間 午前9時～午後5時
- ◆ 1月の休館日 1日(月・祝)・2日(火)・3日(水)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
- ◆ 問合せ ☎ 443-7588 FAX 443-7122

企画展「七宝の美―尾張七宝の名品たち―」

時 1月17日(水)・18日(木)・21日(日)・23日(火)・24日(水)のいずれか1日

午前9時30分～11時30分

交流工房

40人(先着順)

所 定 内

七宝焼でスマホリングを作ります。銀箔を貼りますので、きらびやかです。サイズは直径約3.5センチで七宝部分は直径約2.5センチです。

申 2,500円

1月4日(木)から窓口もしくは電話にて受け付けます。



「近代七宝の祖」梶常吉が七宝小盃を完成させてからおおよそ190年。江戸時代の終わり頃に誕生した近代七宝は、林庄五郎の手を経て遠島村に伝わり、名工と呼ばれた職人たちの熱意と努力により、明治時代には日本だけでなく世界にその名を知られる美術工芸品となりました。明治の七宝界においては、帝室技芸員に任命された「濤川惣助」「並河靖之」がクローズアップされがちですが、近代七宝発祥の地「尾張」でも、非常に多くの七宝職人たちが切磋琢磨し多くの技法を編み出すと同時に、優れた七宝作品が作られました。今回は、明治・大正時代を中心とした技術的にも非常に優れた「尾張七宝」を集めました。有線七宝を極めた並河靖之、無線七宝で知られる濤川惣助のように一つを極めるのではなく、技術的にさまざまな工夫を凝らした尾張の職人の技と作品の美しさを紹介するものです。

時 1月27日(土)～3月3日(日)

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

企画展示室

大人310円(2500円)

小中学生100円(50円)

()内は20人以上の団体

時 伝統文化映画会

「陶芸 土と炎と人と 清水卯一のわざ」

時 1月7日(日)・8日(月・祝)

午前11時～午後2時

交流工房

各回20人(先着順)

所 定 内

土と炎の陶芸家・清水卯一氏の情熱と真摯な姿を通して、氏の独自世界を描く。(上映時間31分)

時 星空観察会

時 2月17日(土)

午後6時30分～7時30分

※天候不良時は中止となります。

芝生広場

小学生以上

30人程度(先着順)

天体望遠鏡を使って、星空観察

をしてみませんか?

無料

申 1月13日(土)午前9時から、窓口

もしくは電話にて受け付けます。※1回あたり1家族の申込みです。代理申込みは不可です。

あま地産地消ふれあい軽トラ市

七宝焼アートヴィレッジ敷地内において、市近郊で生産された野菜などを生産者が販売する軽トラ市を開催しています。天候や販売状況等により終了時間が早くなることもあります。

日 時 1月20日(土)、21日(日)、28日(日)
午前7時～9時